

## 地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金について

### 1 要旨

地域医療構想の実現に向けた取り組みを一層推進させるため、国の令和2年度病床機能再編支援補助金（補助率：国庫 10/10）を活用して医療機関の病床削減に給付金を支給する支援給付金支給事業を実施する。【令和2年度新規事業】

### 2 事業の概要

#### (1) 支給対象

平成30年度病床機能報告において、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」という。）のいずれかの医療機能を選択した病棟の稼働病床数を1床以上報告し、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に対象3区分のいずれかの病床の削減を行う病院等の開設者又は開設者であった者であること。

#### (2) 主な支給要件

- ① 地域医療構想を実現するため、病床削減の対象病院等について、病床の機能分化・連携に必要な病床数の削減を行うものであるという地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が必要と認めたものであること。
- ② 病床削減病院等における病床削減後の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における稼働病床数の合計の90%以下であること

### 3 対象医療機関【令和2年度】

8 医療機関（広島3、尾三3、福山・府中2）

圏域	区分	医療機関名	H30 許可 病床数	削減後 病床数	削減数	備考
広島	診療所	中川外科胃腸科	19 床	3 床	△16 床	
	診療所	斎整形外科	19 床	0 床	△19 床	無床化
	病院	藤井病院	47 床	38 床	△9 床	
尾三	病院	三原赤十字病院	226 床	197 床	△29 床	
	病院	三菱三原病院	92 床	81 床	△11 床	
	病院	因島総合病院	141 床	123 床	△18 床	
福山・ 府中	病院	松岡病院	51 床	41 床	△10 床	
	病院	中国中央病院	271 床	237 床	△34 床	

※1 結核病床，感染症病床，精神病床はこの表の病床数から除いている。

※2 因島総合病院，中国中央病院は平成30年度以降に病床数の変更があったため変更後の病床数を記載している。

### 4 削減計画の内容

別紙「病床機能再編事業計画書」のとおり

## 5 地域医療構想調整会議の議論の状況

圏域	開催区分	開催日	医療機関名	議論の内容
広島	文書	令和3年 2月26日	中川外科胃腸科	コロナ禍での病床削減を疑問視する意見があった。
			斎整形外科	
			藤井病院	
尾三	Web	令和3年 3月5日	三原赤十字病院	特に意見無し
			三菱三原病院	
			因島総合病院	
福山・府中	Web	令和3年 2月17日	松岡病院	特に意見無し
			中国中央病院	

※ 調整会議の意見聴取の手法については、今般のコロナウイルスの感染状況等を踏まえ、Web会議形式やメール等の略式の場合であっても認められている。

## 6 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律の一部改正

令和2年度限りとして措置された「病床機能再編支援事業」について、消費税財源を活用した地域医療介護総合確保基金の中に位置付け、全額国負担の事業として、令和3年度以降も実施予定。

# 1. 医療機能の分化・連携に必要な病床削減支援

地域医療構想の実現のため、病院又は診療所であって療養病床又は一般病床を有するものが、病床数の適正化に必要な病床数の削減を行う場合、削減病床に応じた給付金を支給する。

## 支給対象

平成30年度病床機能報告において、平成30年7月1日時点の機能について、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」）のいずれかの医療機能を選択した病棟の稼働病床数を1床以上報告し、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に対象3区分のいずれかの病床削減を行う病院等（以下「病床削減病院等」という。）の開設者又は開設者であった者。

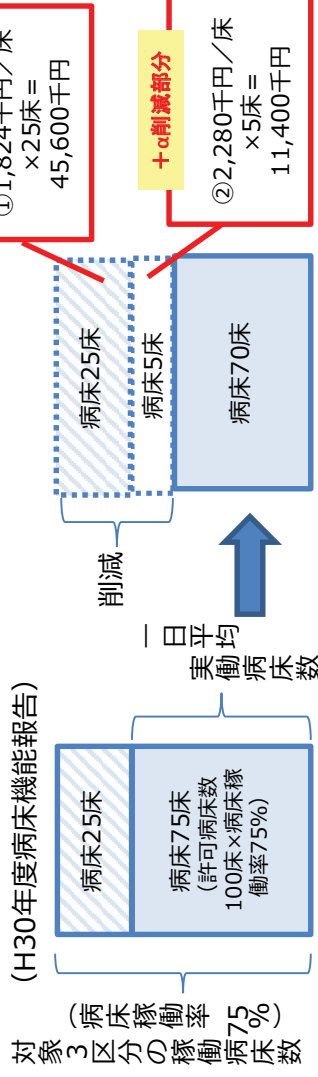
## 支給要件

- ① 地域医療構想を実現するため、病床削減の対象病院等について、病床の機能分化・連携に必要な病床数の削減を行うものであるという、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が必要と認めたもの。
- ② 病床削減病院等における**病床削減後の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における稼働病床数の90%以下**であること。
- ③ 同一年度内に病床削減支援給付金の支給を受けていないこと。
- ④ 同一年度内に病床削減病院等の開設者が、同じ構想区域内で開設する病院を増床していないこと。

## 支給額の算定方法

- ① 平成30年度病床機能報告において、対象3区分として報告された病床の稼働病床数の合計から一日平均実働病床数（対象3区分の許可病床数に**対象3区分の病床稼働率**を乗じた数）までの間の削減について、**対象3区分の病床稼働率**に応じ、削減病床1床あたりの額を支給。
- ② 一日平均実働病床数以下まで削減する場合は、一日平均実働病床数以下の削減病床については、**2,280千円/床**を交付。
- ③ 上記①及び②の算定にあたっては、**回復期機能への転換病床数及び介護医療院への転換病床数を除く**。

## 【イメージ】



※補助金の算定の計算には休床分は含まれない

① (45,600千円) + ② (11,400千円) = 57,000千円の交付

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	広島地域構想区域
医療機関名	医療法人社団俊幸会 中川外科胃腸科

### ■ 計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数	0	19	0	0	0	19
稼働病床数	0	19	0	0	0	19

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床	0	19	0	0	0	19
	稼働病床	0	19	0	0	0	19
令和元年度 病床機能報告	許可病床	0	19	0	0	0	19
	稼働病床	0	19	0	0	0	19

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期

令和 3 年 1 月

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数	0	3	0	0	3
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 16	0	0	▲ 16

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

地域医療構想の実現に向けて, 医療機能の再編, 病床数の適正化に資するよう, 病床を16床削減する計画である。  
 当院は胃腸科, 肛門外科, 消化器内科を診療している。内視鏡的ポリペクや肛門疾患手術後の患者の経過観察のための入院療養として必要な病床3床を維持するものである。このことにより, 影響は最小限で済むものと考えている。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

当該圏域は病床過剰地域である上, 広島県地域医療構想における令和7(2025)年必要病床数13,063床に対して, 令和元(2019)年度病床機能報告では13,706床であり, 643床の過剰となっている。  
 また, 医療機能別病床数においても急性期の令和7(2025)年必要病床数4,242床に対して, 令和元(2019)年度病床機能報告では4,951床となっており, 709床過剰となっている急性期病床を16床削減する当院の病床削減計画は, 当該圏域の地域医療構想に資するものとする。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	広島地域構想区域
医療機関名	医療法人社団 斎整形外科

### ■計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数		19				19
稼働病床数		19				19

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床		19				19
	稼働病床		19				19
令和元年度 病床機能報告	許可病床		19				19
	稼働病床		19				19

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期	令和 3 年 3 月
----------	------------

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数		0			0
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 19	0	0	▲ 19

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

地域医療や身近な緊急避難医療施設としての役割の下, 医療活動を行っている。  
この計画は地域医療構想の実現に向けて, 病床の機能分化・連携に必要な病床数の削減に資する計画と考える。  
なお, 入院施設の廃止により, 入院が必要な患者様には今まで培った連携施設を中心に患者様にとって最適な病院を紹介し, 責任を果たす所存である。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

当該圏域は病床過剰地域である上, 広島県地域医療構想における令和7(2025)年必要病床数13,063床に対して, 令和元(2019)年度病床機能報告では13,706床であり, 643床の過剰となっている。  
また, 医療機能別病床数においても急性期の令和7(2025)年必要病床数4,242床に対して, 令和元(2019)年度病床機能報告では4,951床となっており, 709床過剰となっている急性期病床を19床削減する当院の病床削減計画は, 当該圏域の地域医療構想に資するものと考えられる。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	広島地域構想区域
医療機関名	藤井病院

### ■ 計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数		47				47
稼働病床数		47				47

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床		47				47
	稼働病床		47				47
令和元年度 病床機能報告	許可病床		47				47
	稼働病床		47				47

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期	令和 3 年 3 月
----------	------------

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数		38			38
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 9	0	0	▲ 9

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

病床を9床削減する計画である。この計画は、地域医療構想の実現に向けて、病床機能分化・連携に必要な計画と考える。  
 また、病床削減により患者の療養環境の改善を図る。  
 なお、病床数の減少により、救急患者の受け入れが困難になる可能性があるため、病院群輪番制より脱退するものの入院治療内容の低下を来たさないように病診連携を再検討する。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

当該圏域は病床過剰地域である上、広島県地域医療構想における令和7(2025)年必要病床数13,063床に対して、令和元(2019)年度病床機能報告では13,706床であり、643床の過剰となっている。  
 また、医療機能別病床数においても急性期の令和7(2025)年必要病床数4,242床に対して、令和元(2019)年度病床機能報告では4,951床となっており、709床過剰となっている急性期病床を9床削減する当院の病床削減計画は、当該圏域の地域医療構想に資するものとする。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	尾三地域構想区域
医療機関名	総合病院 三原赤十字病院

### ■計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数	0	135	91	0	0	226
稼働病床数	0	135	91	0	0	226

※許可病床に精神病床、結核病床、感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床	0	180	46	0	0	226
	稼働病床	0	180	46	0	0	226
令和元年度 病床機能報告	許可病床	0	135	91	0	0	226
	稼働病床	0	135	91	0	0	226

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期	令和 2 年 4 月
	令和 2 年 10 月

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数	0	106	91	0	197
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 29	0	0	▲ 29

#### 3. 病床削減計画の内容、削減の影響(患者等)とその対応方針

令和2年4月1日に上記のとおり病床削減済みであり、新型コロナ禍の影響により患者が激減したため、病床削減したことによる影響は少ない。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

広島県地域医療構想における当該圏域の令和7(2025)年の必要病床数2,864床に対して、令和元(2019)年病床機能報告では3,620床であり、756床の過剰となっている。  
また、医療機能別病床数においても急性期については、令和7(2025)年の必要病床数905床に対して、令和元(2019)年度病床機能報告では1,529床であり、624床の過剰となっており、急性期病床を29床削減する当院の病床削減計画は、当該圏域における地域医療構想の実現に寄与するものとする。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	尾三地域構想区域
医療機関名	三菱三原病院

### ■計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数	0	92	0	0	0	92
稼働病床数	0	91	0	0	0	91

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床	0	92	0	0	0	92
	稼働病床	0	91	0	0	0	91
令和元年度 病床機能報告	許可病床	0	40	52	0	0	92
	稼働病床	0	40	51	0	0	91

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期      令和 3 年 3 月

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数	0	81	0	0	81
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 11	0	0	▲ 11

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

病床削減計画の内容: 当院の急性期病床92床の内, 11床を削減し81床とする。  
 削減の影響: 令和2年度の平均病床利用率は60%台と減少しており, 患者等への影響はないものとする。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

広島県地域医療構想における当該圏域の令和7(2025)年の必要病床数2,864床に対して, 令和元(2019)年病床機能報告では3,620床であり, 756床の過剰となっている。  
 また, 医療機能別病床数においても急性期については, 令和7(2025)年の必要病床数905床に対して, 令和元(2019)年度病床機能報告では1,529床であり, 624床の過剰となっており, 急性期病床を11床削減する当院の病床削減計画は, 当該圏域における地域医療構想の実現に寄与するものとする。



# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	尾三地域構想区域
医療機関名	日立造船健康保険組合 因島総合病院

### ■計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数	0	60	41	40	0	141
稼働病床数	0	60	41	40	0	141

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床	0	120	0	40	0	160
	稼働病床	0	120	0	40	0	160
令和元年度 病床機能報告	許可病床	0	120	0	40	0	160
	稼働病床	0	120	0	40	0	160

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期

令和 3 年 3 月

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数	0	42	41	40	123
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 18	0	0	▲ 18

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

因島総合病院として、一般病床を18床削減を行う。現在一般病床は101床であるが、削減を行い83床となる。急性期の患者は、尾道市民病院や尾道総合病院へ紹介を行い、在宅へ向けてリハビリ等必要な患者の転院を受入する。その後は、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリを行い入院しなくても良い環境を作っていく。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

広島県地域医療構想における当該圏域の令和7(2025)年の必要病床数2,864床に対して、令和元(2019)年病床機能報告では3,620床であり、756床の過剰となっている。  
また、医療機能別病床数においても急性期については、令和7(2025)年の必要病床数905床に対して、令和元(2019)年度病床機能報告では1,529床であり、624床の過剰となっており、急性期病床を18床削減する当院の病床削減計画は、当該圏域における地域医療構想の実現に寄与するものとする。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	福山・府中地域構想区域
医療機関名	松岡病院

### ■ 計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数		51				51
稼働病床数		51				51

※許可病床に精神病床, 結核病床, 感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床		51				51
	稼働病床		51				51
令和元年度 病床機能報告	許可病床		51				51
	稼働病床		51				51

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期	令和 3 年 1 月
----------	------------

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数		41			41
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 10	0	0	▲ 10

#### 3. 病床削減計画の内容, 削減の影響(患者等)とその対応方針

患者のニーズにあった医療を提供するため, 大部屋の病床を減らし, 入院患者一人当たりの病床の面積を広げ, 医療の質を向上させる。  
この病床削減により圏域の医療体制への影響はないと思われる。

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

当該圏域は病床過剰地域である上, 広島県地域医療構想における2025必要病床数5,031床に対して, 令和元年度病床機能報告では5,245床であるなど, 214床の過剰となっている。  
また, 医療機能別病床数においても急性期の2025必要病床数1,691床に対して, 令和元年度病床機能報告では2,059床となっており, 過剰となっている急性期病床を10床削減する当院の病床削減計画は, 当該圏域の地域医療構想に資するものとする。

# 病床機能再編事業計画書

## (地域医療構想の推進に資する病床削減)

構想区域	福山・府中地域構想区域
医療機関名	公立学校共済組合中国中央病院

### ■ 計画概要

#### 1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数		271				271
稼働病床数		271				271

※許可病床に精神病床、結核病床、感染症病床は含まない

参考		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床		277				277
	稼働病床		273				273
令和元年度 病床機能報告	許可病床	101	170				271
	稼働病床	100	163				263

#### 2. 病床削減実施後の許可病床数

削減(予定)時期	令和 3 年 3 月
----------	------------

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数		237			237
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 34	0	0	▲ 34

#### 3. 病床削減計画の内容、削減の影響(患者等)とその対応方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・5南病棟58床のうち17床を削減し、現在外来1階にあり手狭となっている外来化学療法室(最大10人対応可)を、当院の強みである血液、呼吸器疾患などのがん治療を一層推進していくために、あらたに“化学療法センター”として削減跡地に移設し、令和3年7月5日に稼働予定である。(最大12人対応可)</li> <li>・3南病棟50床のうち、大部屋2室8床を1室あたり2床計4床を削減し、主に夜間緊急入院専用受け入れ専用病床として、患者さんが夜間でも安静に療養できるようにする。</li> <li>・発熱患者等に対する感染防止対策のための発熱ブースや診察室を外来1階部分に設けるため、外来棟にあるカルテ保管庫を、4北病棟52床のうち大部屋2室8床を削減し、この削減跡地に移設を行う。</li> <li>・人間ドック床10床のうち5床を削減し、冬場の感染対応職員の待機や休憩場所として活用を行う。</li> </ul> <p>上記はいずれもがん患者、救急患者ならびに発熱患者への安心安全な医療を提供する上で必要なもので、病床削減による患者様への影響はないものとする。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### 4. 病床削減計画と地域医療構想の関係 (病床削減が構想の実現に資すると考える理由)

<p>当圏域では病床過剰地域である上、広島県地域医療構想における令和7年(2025年)の必要病床数5,031床に対して、令和元年度病床機能報告では5,245床であるなど、214床の過剰となっている。</p> <p>また、医療機能別病床数における急性期の令和7年(2025年)必要病床数1,691床に対して、令和元年度病床機能報告では2,059床となっており、368床が過剰となっている。</p> <p>この度の急性期病床を34床削減する当院の自主的な病床削減計画は、当該圏域の地域医療構想に資するものとする。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和2年度第2回広島圏域地域医療構想調整会議及び  
 広島圏域地域医療構想調整会議南部・北部病院部会合同会議の概要（抜粋）

広島圏域地域医療構想調整会議

会議の実施日時	令和3年2月26日（金）《3月11日（木）期限》
協議事項(1) 病床削減支援給付金の活用について	
<p>【開催形態】                  書面開催</p> <p>【対象委員】                  調整会議委員（60名）及び南部・北部病院部会委員（72名）</p> <p>【協議事項】                  藤井病院，斎整形外科，中川外科胃腸科の病床機能再編(病床削減)事業計画における給付金活用について</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナで病床が足りない状況となった。コロナ禍前に事業化されたこの病床削減支援事業は見直すべきではないか。（今後起こりうるパンデミックを考えると，病床を確保すべきではないか。）</li> <li>・病床削減は広島の医療崩壊を招くことになるのではないか。</li> <li>・削減対象医療機関の経営状況も不明であり，一律に承認するのはどうかと考える。</li> </ul>	

## 令和2年度 第2回地域医療構想調整会議の議事概要（抜粋）

尾三圏域地域医療構想調整会議

会議の実施日時	令和3年3月5日（金） 令和2年度 第2回（Web）
議題1 地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金について	
【説明概要】 事務局から、3病院の病床削減について資料に基づき報告	
【質疑・意見等】 なし	

## 令和2年度 第2回地域医療構想調整会議の議事概要（抜粋）

福山・府中地域医療構想調整会議

会議の実施日時	令和3年2月17日（水） 令和2年度 第2回（Web, 一部参集）
議題4 地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金について	
<p><b>【説明概要】（事務局）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>松岡病院は、許可病床数、稼働病床数ともに急性期 51 床で、病床削減計画は急性期を 41 床とし、10 床を削減する。この削減による圏域の医療体制への影響は少ない。 過剰となっている急性期病床の削減するもので、10 床削減は地域医療構想に資するものと考えられる。</li> <li>中国中央病院は、許可病床数・稼働病床数ともに急性期 271 床、病床機能報告では、H30 年度は急性期 277 床、稼働病床は 273 床、R 元年は高度急性期 101 床で稼働病床 100 床、急性期 170 床で稼働病床 163 床と報告されていた。許可病床数 H30 年⇒R 元年の 6 床減少は結核病床への転換によるもの。 病床削減計画は、急性期を 237 床とし、34 床の削減を予定している。削減計画の主な内容は、血液・呼吸器疾患などのがん治療を一層推進するために、新たに化学療法センターを令和3年7月から稼働するもので、病床削減による患者への影響はない。 過剰となっている急性期病床の削減を行うものであり、34 床削減は地域医療構想に資するものと考えられる。</li> </ul> <p><b>【質疑・意見等】</b> なし</p>	